

## 燃焼室加工



燃焼室容量合わせ、鏡面加工、フルサークル加工、ヘミサークル加工、フルスキッシュ加工などがあります。ノック対策、トルクの出方などに効果を出します。それにともない、ノッキング対策はもちろんのことですが燃焼室形状でセッティングも変わっていきます。昔の車よりは燃焼室形状が良くなっていますが、サイドのスキッシュエリアの形状を変えていくことで、性能は変化します。また、ピストントップの形状も燃焼室と密接な関係がありますので、使うピストンによって考えていきます。

## ポート研磨



ポート段付き修正、ポートMC加工、ポート拡大研磨 などがあります。空気の乱流をいかになくして効率の良い空気を燃焼室に入れる加工です。特にNAエンジンではカム、バルタイ、ポートが性能アップの三要素と言えるでしょう。いかに空気を多く取りこみ、早く(流速)燃焼室に空気を運ぶか！！その手助けになります。また、ターボ車やスーパーチャージャーは強制的に空気を多く燃焼室に入れることができるので、NA車とはまた違った考え方でポートをチューニングしていきます。

## シートカット



バルブシートはバルブと密着してシリンダー内の気密を保っていますが、シートリングが摩耗していくとバルブとの当たり面が広がっていき、バルブとの接触面圧が低下して気密性は徐々に低下していきます。シートカットはシートリング表面を削り取る事で、新品時の状態に復活させる為エンジンO/H時に行うと非常に効果的です。さらに、バルブとの当たり面幅やテーパ角度の変更も行えます。